

育成を目指す資質・能力

- (知識及び技能) 製作に必要な材料や手順、製作計画やミシン縫いによる目的に応じた縫い方、用具の安全な取扱いについて理解するとともに、それらに係る技能を身に付ける。
- (思、判、表等) 生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (学びに向かう力等) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

家庭 動画を視聴する。
家庭で型紙の作り方の動画を視聴し、ポイントや分からなかったことをまとめる。

1 本時のめあてをつかむ。

めあて：自分の体に合ったエプロンを作るための型紙を作り、必要な布の量を明らかにしよう。

2 型紙の作り方を振り返る。

3 型紙を作り、必要な布の量を計算する。

必要に応じて動画を見返す。

4 本時の学習の振り返りをする。

ICT活用のポイント

課題を解決するために必要な知識や技能を身に付ける際に参考となる教師が作成した動画を、子供たちがタブレット端末を活用して、授業の前に家庭で視聴したり、授業中に必要に応じて視聴したりできる。

事例の概要

- 型紙の作り方の動画を作成し、事前に児童に家庭で視聴させることで、授業での活動時間を十分に確保できる。
- 子供たちは、必要に応じて動画を見返しながら型紙を製作することで、自分の体の大きさに合ったエプロンを製作するために必要な布の量を捉えることができる。

【事例におけるICT活用の場面】

- ①型紙の作り方の動画を家庭で視聴し、見つけたポイントや分からなかったことを学習支援ソフトで教師に提出する。
- ②事前に提出された内容を大型提示装置に表示して話し合い、型紙の作り方を確認する。活動中は各自が必要に応じて動画を見返す。

【事例におけるICT活用場面①】

家庭学習

家庭で型紙づくりの動画を視聴する



見つけたポイントや分からなかったことを提出する

よくわからないこと・疑問・心配なこと など
・もし線がずれてしまったらどうすればいいですか。

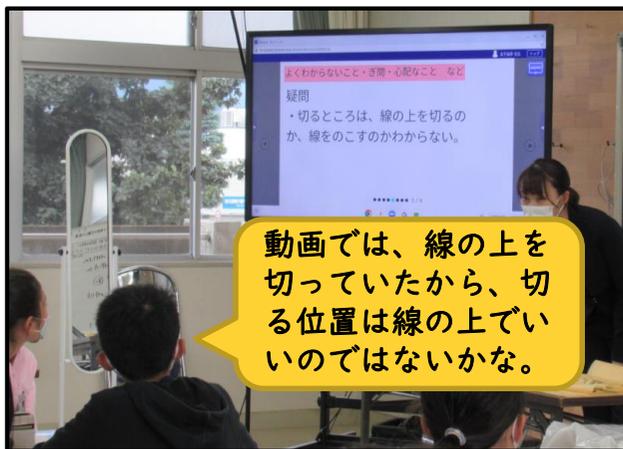
ポイント

1の型紙の動画に体の中心にあわせるとかいてあったのでそのポイントをいしきたいです。

教師は、子供たちの提出内容を基に、授業を構想できた。
子供は、活動の見通しをもって授業に臨めた。

【事例におけるICT活用場面②】

事前に提出された内容について話し合う



動画では、線の上を切っていたから、切る位置は線の上でいいのではないかな。

児童同士で説明し合うことや、家族から聞いたコツを伝え合うことができた。
説明の時間が短縮でき、中心の活動に時間をかけられた。

必要に応じて動画を繰り返し視聴することができるので、教師は、一人一人に合わせた学びを促すことができた。
子供は、自分の体の大きさに合わせたエプロン製作のための型紙をつくり、必要な布の量を捉えることができた。

活動中は必要に応じて見返す



動画で製作手順を確認して…



動画を参考にやってみる



必要な部分だけ再度確認し…



丈の長さや横幅を鑑で確認してみると…